

atHome

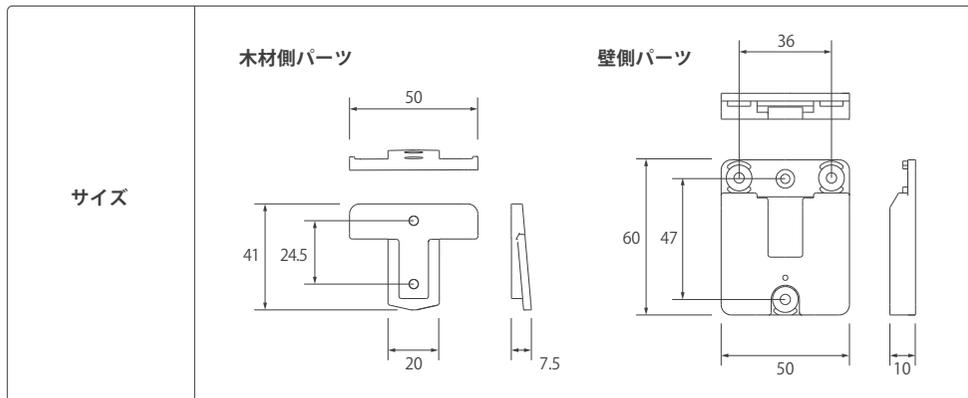
# STAND BAR 4 & 6

1 x 4 材で柱を立てる、新しい壁面 DIY。

## 取り付けマニュアル

アイワ金属株式会社  
tel.06-6725-5571  
www.aiwametals.co.jp

入っているもの							
	木材側パーツ	壁側パーツ	マーカー	クロスピンパーツ	ピン押しパーツ	ピン	ネジ
STAND BAR 4	4個	4個	4個	12個	1個	40本(予備4本)	17本(予備1本)
STAND BAR 6	6個	6個	6個	18個	1個	60本(予備6本)	25本(予備1本)



取り付け できるところ	石こうボード壁 / 木壁
----------------	--------------

ご使用上の注意 使用前に必ずお読みください。

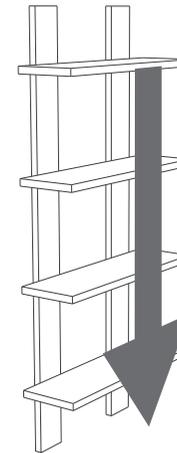
死亡や重傷など、人身事故につながる危険があります。

●ピンの先端は鋭利に尖っていますので取り扱いには十分ご注意ください。●耐荷重を超えた使用はしないでください●ぶら下がったり体重がかかるような行為や、本来の用途以外に使用しないでください。●過度なショックを加えないでください。●下から上へ持ち上げるような力は加えないでください。●小さなお子様、ペット等が触れることのできる場所には取り付けしないでください。取り付け方の不良または天災などで万が一事故が発生しましても、保証などは一切致しかねます。●反りや曲がりの少ない材をご使用ください。●タッピングネジの効かない木材にはご使用いただけません。

軽傷及び、物的損害につながる危険があります。

●本製品は屋内用です。●クロスピンを使用した場合、面紙程度の小さいピン跡が残ります。●本パッケージに表示している製品内容は、商品としての品質範囲内です。本品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保障するものではありません。●貴重品や壊れやすいもの、燃焼機器、発熱機器、水道の蛇口の上や常時人がいる上には、ものを掛けたり置いたりしないでください。また、そのものの周りに設置しないでください。●廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

耐荷重



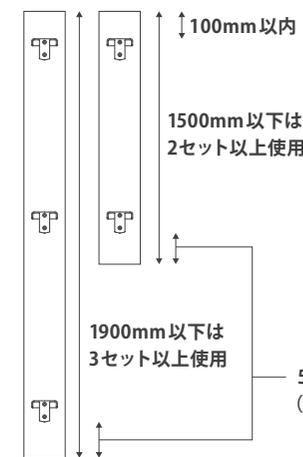
壁からの出幅400mmまで

1本あたり2セット(左右計4セット)使用  
全体で**50kg**

1本あたり3セット(左右計6セット)使用  
全体で**70kg**

STAND BAR を使用して 2 本の木材を立てた場合、耐荷重は取り付けられたパーツの数によって変動します。用途に応じて、取り付けるパーツの数を決めましょう。また、木材に棚やフックなどを取り付ける場合は、壁からの出幅を 400mm までに設定してください。

パーツの  
必要数

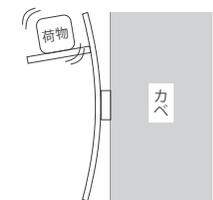


↑100mm以内

1500mm以下は  
2セット以上使用

1900mm以下は  
3セット以上使用

50~300mm  
(接地する場合は巾木の高さ+50mm以上)



パーツの数や、取り付け位置が適切でない場合、木材が曲がってしまうなど本来の耐荷重を發揮できなくなります。

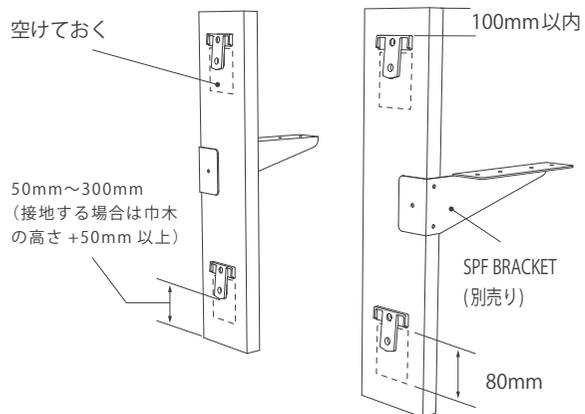
※3セット以上の場合は、パーツをなるべく等間隔で取り付けてください。

# STAND BAR を組み立てていきましょう！

作業時間の目安：40分～60分

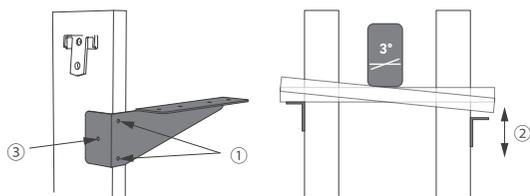
## 01 まずは、パーツや棚を取り付ける位置を考えましょう！

【木材側パーツ】を取り付ける位置を決めます。この時【SPF BRACKET】（別売り）をご購入済みの方は、一緒に取り付ける位置を決めましょう。その時、木材側パーツの下80mm以内には取り付けないでください。

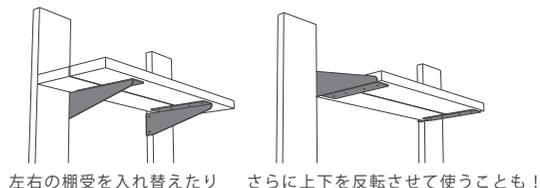


### SPF BRACKET の取り付けは・・・

- ① STAND BAR で壁に柱を立てたあと、まずは SPF BRACKET の片側を任意の高さに横から2箇所ネジ止めします。
- ② 反対側の SPF BRACKET を柱に当てて棚板を仮載せし、水平をチェックして同様に2本のネジで固定します。（スマホの水準器アプリなどを活用して位置決めするのもオススメです。）
- ③ 一旦壁から柱を外して、裏側から1箇所ネジ止めします。棚板を載せて、下からネジ止めして完成です！

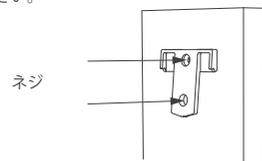


SPF BRACKET は、こんな取り付け方も・・・



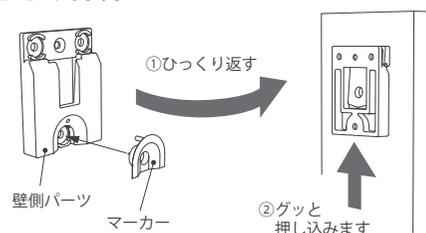
## 02 パーツをネジ止めします。

01で決めた位置に付属のネジで固定していきます。  
注：電動ドライバーを使用する場合は、ネジを空回りさせないように締め過ぎにご注意ください。



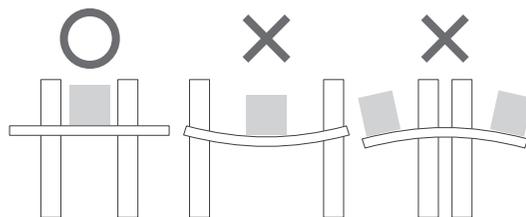
## 03 マーカーと壁側パーツをセットしましょう！

【マーカー】を【壁側パーツ】にはめ込んで、2つをそのまま木材側パーツにセットします。奥までグッと押し込んでください。全てのパーツに同様にセットします。

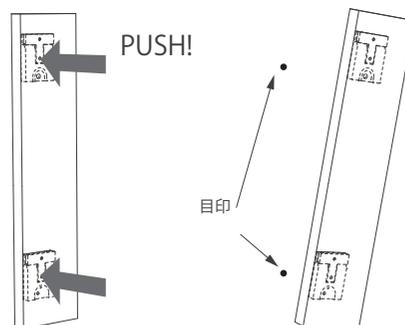


## 04 壁に取り付ける位置を決めましょう！

棚板や載せる物のバランスなどを考えて、柱の間隔を設定しましょう。

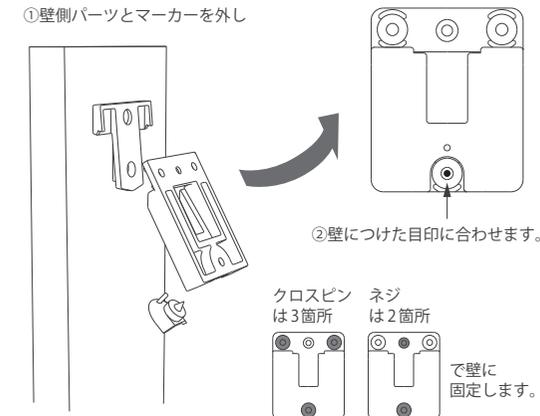


03でセットした木材を設定した位置に当て、壁にグッと押し付けると小さな目印ができます。この時、必ず垂直をよく確認してください。

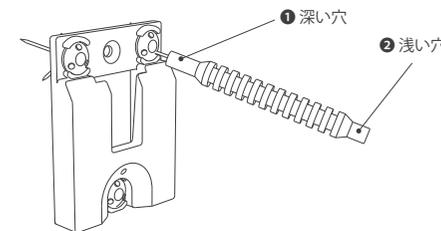


## 05 壁側パーツを取り付けましょう！

木材側パーツから、壁側パーツとマーカーを外します。壁につけた目印と壁側パーツの下部の穴を合わせて、石膏ボード壁には【クロスピンパーツ】と【ピン】で、木壁にはネジで取り付けます。



※クロスピンでの取り付けは、付属の【ピン押しパーツ】をご使用ください。まず【クロスピンパーツ】を溝にしっかりとめ込みます。次にピン押しパーツの①深い方の穴、②浅い方の穴を使ってピンを最後まで差し込めば固定完了です。



## 06 木材側パーツを壁側パーツに引っかけて完成です！

最後に、それぞれの木材側パーツを壁側パーツに引っかけてグッと押し下げると完成です！ SPF BRACKET や市販の棚受けをお使いの方は、最後に棚板をネジ止めすれば完成となります。

